



広報

はさみ

61年9月

No.283

町の人口(8月末)

- ・総人口 15,952人
- 男 7,666人
- 女 8,286人
- ・世帯数 3,953世帯
- ・転入26人・転出31人
- ・出生20人・死亡11人

町の花・ツツジ



農村環境改善センター

花いっぱい町

美しい環境で過ごす——それは、私たちの共通した願いです。

本町では、環境美化運動が毎年活発に展開されており、特に花いっぱい運動では、老人クラブや青年団・緑の少年団などが中心となって、毎年素晴らしい花だんづくりに励んでいます。

——今年も、手塩にかけて育てられた、サルビア、

マリーゴールドなどが、色鮮やかに咲きほこり、私たちに潤いと安らぎを与えています。

花を育てること——それは、優しい心が生まれます。そして人を愛し、町を愛する心が芽ばえます。

いつまでも「わが町は老いも若きも花いっぱい」といきたいものです。

(花だんコンクールの結果は6ページ)



魅力ある街並み景観の創造に向けて

魅力ある街並みづくりへの提言——「街並み景観診断調査報告会」が八月十九日、町公民館で開催され、調査を担当した長崎総合科学大学地域科学研究所の片寄教授や林助教らが、「全体構想」として、①文化・行政の中核的エリア（波佐見セントラル・ゾーン）の設定、②各集落を川筋で結ぶ「波佐見川セラミック・ロード」計画など六つの重点プロジェクトを提案しました。

今月号では、この報告書の概要を四ページにわたりお知らせします。

街並み景観 診断調査とは

それぞれの「まち」が持つ歴史、伝統、文化を視覚に据え、それぞれの地域の「……らしさ」を生かし、育てるまちづくりを進め、そこに住む人々が愛着を持ち、誇りに思うふるさとづくりを目指す。県が長崎総合科学大学に調査を委託。五十九年度から県下十七市町を対象に実施しているものです。

調査対象の町の生きたちや形成、産業や社会の特色、地形、地勢などの調査を実施。街並みの現状を診断し、今後の街並みづくりの方向を示したものです。

報告書の内容

報告書は、まず調査の目的と方法からはじまり、町の歴史と風土、住民アンケート調査と座談会の結果、街並み景

観の現状調査と診断を説明し、最後に本町の街並み景観の保全と創造に関する全体的な構想として、六つの重点プロジェクトを提案。四十ページにわたりまとめられています。

この町には 中心がない？

現状の調査と診断

波佐見の町をまわって、まず気付かされるのは、「この町には中心がない」という点。

どが入りまじって雑然とした印象を与え、加えて交通量の多さが街並みを分断し、一層焦点ボケの感じがする。

これは、それなりの歴史的背景や理由がある。まず城下町や宿場町、それらに付随した中心的な街区が形成されなかったこと。第二に鉄道がないことである。もしそれが出来ていれば、近辺には陶磁器や農作物の取り引きや出荷を目的とした、何らかの経済拠点が形成された可能性は十分高い。

一方、行政的にせよ経済的にせよ、新しい中心は未だ形成されていないが、近年の公共投資による施設づくりも旧・上下波佐見への配慮からばかりではないにせよ、いささか分散的になりすぎ、それが「中心の欠如」という印象を高めている。

中心の欠如はどう対処する？

本町の幹線道路としては、東西に貫通する県道一号线（佐世保〜嬉野）と、それに交差する県道四号線（川棚〜有田）があるが、いずれも通過交通が多く、しかもその屋並みには、店舗以外に陶磁器の工場や商社の倉庫、住家な

まず、相当意識的な取り組みが必要であること。長期的な戦略を立て、徐々にその方向に誘導してゆくことが大切である。セントラルゾーン設定（四ページ紹介）は、それに向けての一試案である。

町の景観



掘りおこそ わが



スポットライト



調査を担当した片寄俊秀教授(右)と
林一馬助教授

眼鏡橋(アーチ橋)が多い のにびっくり!!

今回の調査で、町内には数多くの眼鏡橋(アーチ橋)が残っていることが確認されました。その数大小25基。

構造は、石造りをはじめ煙突や窯の一部を廃物利用した煉瓦造りや、石と煉瓦を併用したものなど。「全国的にみても他に例を見ない貴重な存在で、本町を特徴づける伝統的なデザイン。街並み景観の構成要素として、実に重要な意義を持ち、その保存と修景整備を」と調査班は強く訴えています。



秤ノ尾眼鏡橋(小橋)

宿橋(宿郷)



国道35号線の陸橋(村木郷)

町内には六m以上の煉瓦造

煙突群の 保存

町内には、三十数か所にも及ぶ古窯跡が確認されている。これらについては、可能な限り現在保存につとめ、資料的にきちんと保存整備するとともに、観光資源として正しく位置づけ、史跡公園化の試みや公開展示の方法を考える必要がある。

古窯跡の 保全と活用

煙突が新旧合わせて約百本立っており、街並み景観上の価値はすこぶる高い。陶磁器の町としては、この煙突群の保存には最大限の努力を払い、一層目立たせるような工夫が必要である。

廃窯転用や 再利用

古い窯元には、石炭窯時代の窯がそのまま残っており、耐久性と魅力が大きいだけに、機能上の転用を含め、再利用の道を積極的に探るべきである。例えば、作品やコレクションの展示用スペースの改造、資料館やコミュニティ施設、

このほか、「皿山集落の景観整備」、「陶磁器生産の技術を生かした町づくり」、さらに「道路と河川」では、バイパス道路の早期完成による歩行者、自転車等の通行形態の変更、魅力的な商店街や遊歩道の形成、また、河川敷を利用して、散歩や自転車による通学ルートとしてはむろんのこと、観光サイクリングや史跡名所巡り、オリエンテーリング、マラソン大会など計画されてよいだろう。

街並み景観の 保全と創造

六つの重点プロジェクト

前ページまでは、調査と診断の主な結果を紹介しま

したが、ここでは、調査班がアンケートと懇談会、そして調査と診断の結果を踏まえて発表された六つ(A~F)の重点プロジェクトを紹介します。

プロジェクト A

「波佐見セントラル・ゾーン」計画

○県道一号線と同バイパス(計画予定)及び県道四号線バイパス(計画予定)で囲まれた、東西約三キロ、南北〇・三キロの細長い区域を「波佐見セントラル・ゾーン」として設定。

ただし、四号線バイパスの方は、宿郷集落内の通過交通を避けるため、計画予定より約三百メートル西側へずらす。

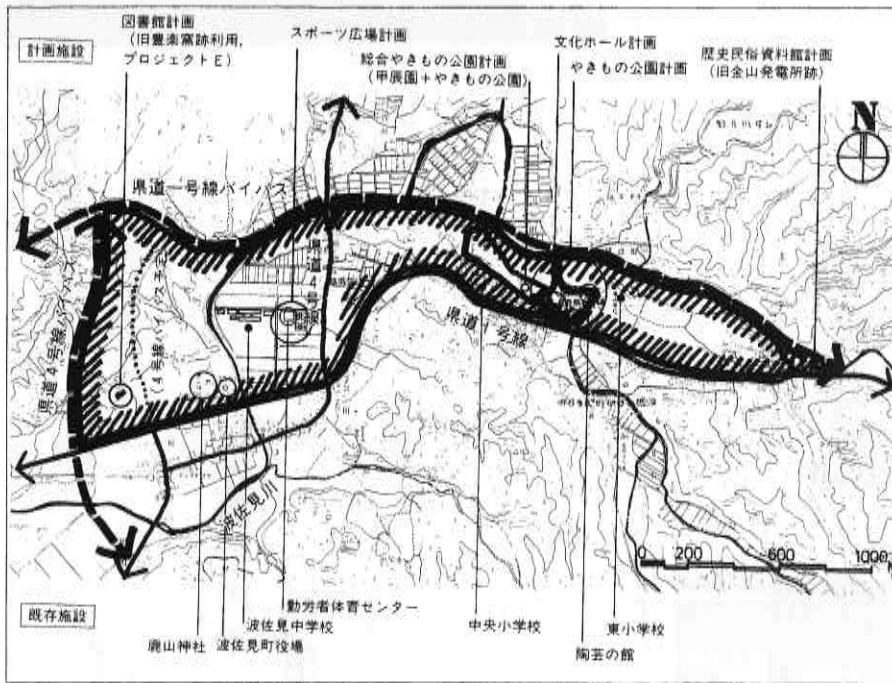
○同ゾーン内には、文化ホール、図書館、歴史民俗資料館などの文化施設を新しく建設、既存の施設を併せて名実ともに本町の文化・行政の中核とする。

○文化ホールは、七百名前後収容の小規模な音楽専用ホールとして位置づけ、やきもの公園内に求める。

○やきもの公園と甲辰園を一体化して、全体を総合的な都市公園として整備する。

○勤労者体育センター周辺は「スポーツ広場」として、テニス、バレーコート、子供の遊び場等を計画。

○図書館と歴史民俗資料館は同ゾーンの東西両端に位置する旧豊楽窯跡と湯無田映画館(旧金山発電所)跡を、それぞれ利用・再生する。



波佐見セントラル・ゾーン計画全体配置図

プロジェクト B

「波佐見

セラミック・

ロード」計画

○波佐見川の堤防上を、サイクリング、ジョギング、散策用の道路として整備する。

○路面の要所には、陶製のフラワートポックス・ベンチ。分岐点には、陶板製の案内標識を設置し、波佐見らしきを出す。

○河川敷の利用できる所では芝生公園や人工的な親水空間のほか、自然状態に近い川原の復原も考慮したい。



「セラミック・ロード」イメージスケッチ

プロジェクト D

中尾「焼き物の里」計画

- 伝統的な皿山集落自体を保全し、その風情を高めるための修景をめざす。
- 集落探訪や窯元巡りのための散策モデル・ルートの設定、案内板や展望、休憩所などの整備。
- 具体例として一棟瓦造アーチ橋の架替え、廃窯を利用した陶芸作品の展示・即売コーナーを持つ軽食・喫茶店の建設。陶石ケーブルカーの復興、手作り陶器市の開催など。

製陶所の裏山から望む



プロジェクト C

宿郷「ハサミ・ストリート」計画

- 県道バイパス完成によって期待される通過交通量の減少を見越して、宿郷集落内の道路を歩行者優先の歴史的街区に改め、商店街の活性化を図る。
- 歩道には、銀杏の街路樹や町花つつじを植栽し、緑豊かな街路をめざす。
- セラミック・ロードとの連

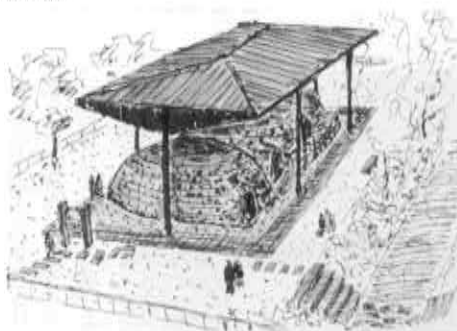


旧道(宿)修景イメージ

プロジェクト E

古窯跡の廃窯の保全・活用計画

- 畑の原窯跡、展示館計画。
- 智恵治窯公園計画。
- 古窯跡を利用したピッツェリア計画（ピッツェリアとはイタリア語でピザを主体とした軽食レストランの意味）と図書館計画。



修景イメージ・スケッチ

プロジェクト F

サイン・計画

このプロジェクト「サイン計画」は、町境の標識やモニュメント、町内の案内説明板、ショーウィンドー、ストリートなど、町内全域をじっくり見据えて整備をはかる必要があり、具体的な形式、デザインなどについては、今後十分検討する必要がある。

陶板を用いた案内板

(福岡県秋月)



街並みづくり

主人公は、あくまで住民自身!!

以上、街並み景観診断報告書の概要をお知らせしました。調査と診断、そして六つのプロジェクト提案など、未来の波佐見町の一方向が示され、大変参考になるものです。これを機会に、新しい街並みづくりの機運を高めると同時に、町民一人一人が未来の大波佐見景観を夢み、想いをこめながら、しっかりと語っていきたいものです。

そのためには、波佐見の風土・地形・歴史・文化財・そして「やきものと農業」など現状を見つめ、今何が残されているかをいま一度再発見し、街並み景観の掘り起しと、再活用の道を積極的に探り、研究しなければなりません。

新しい街並みづくりの展開期を迎えた今、私たちは「街並みづくりの主人公は、あくまで地域に住む、住民自身だ」ということを基本に、長期的展望に立つて取り組んでいきたいものです。

おめでとう緑の少年団

最優秀に輝く

第六十二年度町花だんコンクール

今年の花いっぱい運動町花だんコンクールの審査会が、八月二十一日に行われ、波佐見町緑の少年団（沢田敏行団長・二十二人の花だん（農村環境改善センター）が見事最優秀賞に選ばれました。



入念にチェックする審査員（折湯地区集落センター）

十一回目を迎えた同コンクール。今回は町内の各老人クラブ、青年団、緑の少年団から二十五の花壇が応募。

県大村農業改良普及所の職員をはじめ町内の郷総代会、盆栽クラブ、自治公民館、婦人会、青年団などの各代表者八人が審査。生育、配色、管理の状況や周辺の環境など、一か所一か所入念にチェックしました。

六月中旬、県と町から配布したサルビア、マリーゴールドなど約一万本の花苗が、手塩にかけて育てられ、赤、黄、紫と色鮮やかに開花。また、かき根や標示板も思い思いに設置されるなど、どの花だんも大変な苦勞のあとがしのばれました。

「配色など、どの花だんも工夫されているが、今年は具体的にサルビアがあと一步。土づくりに十分力を入れてほしい。しかし、数年前より各花だんともレベルアップしてきた」と審査評。

コンクールの結果は次のとおりです。
最優秀賞
波佐見町緑の少年団
（農村環境改善センター）
優秀賞
○折敷瀬西老人クラブ
（折湯地区集落センター）

- 金屋老人クラブ
（金屋公民館）
- 鬼木老人クラブ
（鬼木グラウンド）

- 入選
- 宿老人クラブ
（宿ゲートボール場）
 - 長野老人クラブ
（乙長野公民館）
 - 折敷瀬東老人クラブ
（舞相会館）
 - 村木老人クラブ
（村木公民館）
 - 小樽老人クラブ
（小樽グラウンド）



東前寺前

◎今年もいろんな立札が見られました◎



岳辺田県道沿い

わが町は
老いも若きも
花いっぱい



鬼木グラウンド

優秀賞（知事賞）は、本町からと期待されているところで

二〇〇〇万円増資

東彼杵郡森林組合

危機

町が経営再建に支援措置

日本の林業は、現在国有林野事業、民有林関係を問わず全国的に極めて厳しい情勢下にあり、関係者はその改善対策に苦慮しているのが今日の事態であるといえます。

東彼杵森林組合も経営基盤の薄弱さに加え、ここ数年来の木材需要の減退、長期にわたる木材価格の低迷等の影響を受け、組合役職員の努力にもかかわらず財務内容は一向に好転することができず、組合運営に大きな支障を及ぼすという重要な事態に陥りましました。この再建整備対策の経過等については後述いたしますが、特に再建のための最大の課題は多額の負債等に対する資金対策を如何にするかでありました。結局最終的には県や関係町に支援をお願いせざるをえないとの結論となり県には、三、〇〇〇万円の特別融資を、三町に対しては出資金の増額(総額五、九〇〇万円、うち波佐見町二、〇〇〇万円、川棚町一、九〇〇万円、東彼杵町

二、〇〇〇万円)の陳情がなされたため、三町においては密接な連絡協議を重ねてきましたが、特に各町の議会の対応は、組合の経営内容や再建整備計画については関係者から詳細に説明を求めるとともに慎重に検討審議が行われました。町内産業の厳しい経済情勢や町財政状況等を勘案した場合、この出資金増額の取り扱いについては極めて重要な問題として、より慎重な検討が必要であるとの認識のもとに、議会に特別委員会が設置され、数回にわたり審議が重ねられてきています。特別委員会の審議過程の中でも多くの意見や指摘がなされていますが、特に組合の自助努力の欠如、組合員がかかる事態を十分認識していない向きがあると思われるので、もっと組合員に啓蒙すべきではないのかといった厳しい意見も出されました。しかしながら、特別委員会としても、森林は、林業

者の経済的効果のほかに、水源かん養、災害防止、自然環境の確保など多くの公益的機能を有しており、森を守り育てるため地域においてその中核的役割を果たしているのがこの森林組合であるとの認識にたち、また郡内の歩調を合わせざる意味からも止む得ない事情と判断し、出資増額問題は要望どおり決定されたわけですが、また、予算を議決するにあたって、本町財政の現状をふまえ執行にあたっては、町民の理解を得るとともに、健全財政確立に努めるようにとの議決もなされました。以上、東彼杵森林組合の再建整備支援措置の概要を申し上げ町民皆様のご理解をお願いする次第です。

森林組合の現状と再建整備計画のあらまし

括した広域合併により設立された組合ですが、発足以来逐次事業の拡大を図りながら、それなりの実績をあげてきました。しかし、そのために施設の整備等に多額の投資を行い、現在までの投資総額は一、五〇〇万円に達しており、うち三、七〇〇万円が国県の補助金、残り約七、八〇〇万円を公庫資金、その他の金融機関からの借入金で対応してきています。このようなことから、借入金の支払利息が年々累積し、昭和五十二年頃から赤字経営に転落したため、当時から経営改善と再建の努力を続けてきたところであります。しかしながら、昭和六十年年度にはついに年間金利が九〇〇万円を超過するという異常事態となり、早急に対策を講ずる時期にきているとして、昨年八月、再建整備振興委員会を設け、再建計画の策定がすすめられてきました。

再建策の内容は、(1)再建整備の基本条件 (2)再建整備計画樹立方針 (3)再建整備の樹立内容、以上三つの基本的事項からなっていますが、特に基本条件の中に、森林組合は組合員の協力なくしては再建は図れない。組合員の共同組織としての意識の向上と組合に対する理解を得ることが、計画達成の絶対条件であるとしてあります。組合と組合員がさらに一致結束され、第三次再建計画書に掲げられている事項を確実に実行していただき、再び今度のような事態をまねかぬよう切望してやみません。



川棚町百津郷にある東彼杵郡森林組合

今年も町内各地でにぎわいを見せた夏まつり。
 八月十四日、勤労者体育センター周辺では「第五回はさみ夏まつり」が開催され、訪れた約六千人の人数で、大変な賑わいを見せました。
 子どもなど自慢大会を皮切りに、ギネスコーナー、カラオケ大会、ビール早飲、腕相撲大会と次々に繰り広げられる中、会場から盛んな声援が送られていました。
 また、大月みや子・山川豊歌謡ショーも行われ、会場では素晴らしい演歌に思わず、うっとり、惜しめない拍手が最後まで送られていました。
 カラオケ大会など主な結果は次のとおりです。

(敬称略)

◎カラオケ大会

優勝 小田伸次

◎ビール早飲み

優勝 馬場哲治

◎腕相撲

優勝 川本 仁



来年も楽しみにしてまーす

波佐見選手が活躍しました

ギネスコーナー

◎一分間縄とびの部

一位 福田啓孝(286回)

二位 立石伸介(280回)

三位 藤田健太郎(230回)

◎大声大会(子供)

一位 岩永正文(200ホン)

二位 渡辺たかお(99ホン)

二位 田崎 学(99ホン)

◎大声大会(大人)

◎梅干し種飛ばし

一位 高村誠治(700m)

二位 溝口政行(700m)

三位 吉村聖吾(650m)



優勝した一太郎

(286回)の記録



▲一分間になんと208回
 福田啓孝君



▲カラオケチャンピオン
 小田伸次さん

大月さんからトロフィーが手渡されました。



▲楽画に挑戦
 山川豊さん

(陶芸の館で)



▲盛り上がったのも陰の力があつたこそ



▲片づけの後が最高!!



すごい太鼓たたき
「鬼太鼓座」公演

“すごい太鼓たたき”。「鬼太鼓座」公演が8月30日、勤労者体育センターで開かれ、集まった約1,400人は、ドンドンと鳴り響く状快な音に、「やっばい太鼓は最高ばい」と約2時間にわたる熱演に、満喫したようでした。

町少年親善バレー

ソフトボール大会(8月3日)

優勝 ▶バレー(Aバート)
湯無田B



優勝 ▶バレー(Bバート)
野々川



優勝 ▶ソフト(Aバート)
中尾



優勝 ▶ソフト(Bバート)
湯無田B



プラス部の歓迎演奏

▲海の子、山の子仲よく交歓
北松大島中(57人)は8月7・8日、本町を訪れ、波中生徒とテニス、バレーなどで親睦を深めました。



▲「お母さんの勉強室」NHK公開録画 8/25
吉岡たすく先生のユーモアたっぷりの講演に集まったお母さんたちは満足のようでした。9月4・5日には、全国放送されました。

シリーズ

まち
づくり

その6

今、波佐見を
考える

このコーナーでは「まちづくり・今波佐見を考える」と題して、田民の皆様からの「意見を登載し、みなさんとともに郷土・波佐見を考えたい」と思っています。

オペラ発祥の地 イタリアを訪ねて

湯無田郷 百武 真理子 (22歳)



“Boun giorno”
ボン・ジォルノ

この夏、兼ねてからの念願が叶ってヨーロッパの長靴形の国、イタリアへ行ってきました。今回の旅の目的は、歌の本場で声楽のレッスンを受ける事と、何故、芸術性の高いオペラというものがイタリアで築かれたか、それを自分の目で確かめる事でした。先ずローマへ降りて目に付いた事は、日本の景色と一変して

何百年も昔の建物に極普通の人が極普通の生活をしている、電信柱がない、あちこちで毎晩のようにオペラが上演され現地の人々が極普段着(本当はよそ行きの服かも!)で楽しんでるのです。それだけオペラが庶民の生活の一部とされているのが何われました。この事ひとつとってもヨーロッパの長い歴史の重みを感じられます。日本では昔ながらの伝統芸能は極一部の人間に受け継がれ、それを直に見る機会は(地方に居れば居るほど)殆どありません。日本は俗に言うアメリカカかぶれして、あまり合理的になり過ぎ、昔ながらの伝統や知恵までも薄

れているように思えます。又、外国に出掛けてみて、もう一度日本(例えば建物なら京都奈良の寺や神社等)を見直したいという衝動にかられたことも事実です。
外に出れば内のことがよくわかる”
と言いますが……
私が指導している合唱団の子供達に限らず、波佐見全体の子供達に特に感じることは、自分の意見をはっきり言わない”変な所で集団意識を持って他を受け入れない部分があるように思えます。話し出せば続くのでしょうか、そのきっかけがどうも苦手なようです。

これから、波佐見の伝統を受け継ぎ、又あらゆる角度から見つめ、どんどん波佐見を盛り立てていけるよう、機会があれば子供の頃から波佐見以外の町の子供達と交流を持つたり、大自然の中で遊んだりすることがもつともつと必

要だと思えます。
わずか二週間足らずの短い旅でしたが、私にとって貴重な体験となりました。これをきっかけに、さらに幅広い活動が出来ればと思っ





ぜんそく



東彼医師会 村松 久須郎 (東彼杵町)

私たちの願いは、何といつても健康です。でも、ちょっとした油断でいろんな病氣やけがに見舞われることがあります。こんな時、お世話になるのが、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医師会の皆さんから、病氣やけがに関する心がけや応急措置などについて、ご意見をお寄せいたたき、みなさんと一緒に健康について考えてみたいと思います。

喘息(気管支喘息)とは発作的に喘鳴(ゼーゼー、ヒューヒュー)とせきを伴う呼吸困難を来す病氣で発作が治まればほとんど無症状であります。これは種々の刺激に対して気道が非常に敏感になっており、その刺激(アレルギー)のために気管支筋の収縮、気道粘膜の腫脹、分泌物(たん)の増加が起り気管支の内腔が狭くなるために起る病氣でアレルギーとして家の中のほこり、花粉、ペットの毛や糞、カビ、食品等があります。他の原因として感染、自律神経失調、内分泌異常などいろいろ

いろいろありますが、アレルギー説が最も重視されています。軽い発作が起こつたら早めに薬をのむ、吸入を行う、たんを出やすくするために水分を十分にとる、たんを出す、腹式呼吸をゆっくり大きく反復する。以上のことを行えば軽い発作は治りますが、尚発作が止まらぬ時はかかりつけの先生の治療を受けましょう。次に一般的な生活上の注意を列記します。

室温：急変をさけ、湿度も適当に保つ。
入浴：非発作時の入浴は問題ない。
煙草：禁煙厳守。
薬物：アスピリン等は要注意。
運動：何でもよいがランニング

グは発作を誘発するところがあるので控えめに、水泳は良い。

仕事：有毒ガス、ホコリの多い仕事はさける。
食餌：食餌アレルギーの人は外は何でもよい、腹八分目に。
心因：心配事、不安その他を解決する。
休養睡眠：過労にならぬよう十分にとる。

原因療法としてアレルギーの検査を行い、病因アレルギーが行われていずれば減感作療法は有効な発作予防薬もできています。詳しくはかかりつけの先生に相談して下さい。



女性の三分の一が貧血?

最近成人女性の三〇パーセント近くが血液がうすく献血出来ないという人が増加しているといわれます。貧血ぐらいぐと軽く考えるのは、お間違いです。

原因が食事にあつた場合は特に次のことに気をつけましょう。

- ①鉄分の多い食品をレバー、貝類、イワシ、サンマ、ほうれん草、ゴマなど
- ②動物性蛋白質は十分に魚、肉、卵、牛乳、チーズなど。特にレバーは血色素を作る食品です。
- ③ビタミンCをたっぷり
- ④加工食品に偏らない。また日常生活にも十分に注意しましょう。
- ⑤便秘をおこさない。
- ⑥過度な運動を。
- ⑦慢性疲労にも注意。
- ⑧料理に美しい工夫を。
- ⑨症状の重い時には医師の指示で鉄剤のみますが食べ物にも十分注意を。

す。週に一回はとりたいてすネ。

新せんな野菜果物類などは鉄の吸収利用を助けます。



スポーツの秋
家族そろって
野外で全身
鍛えましょう。

らせ

あなたのバイク 保険かけてますか

小さなバイクだからといって、油断は禁物。バイクの起こす人身事故も軽視できません。無保険で死傷事故でも起こしたら、それこそ大変です。バイクにも自賠責保険の加入が法律で義務づけられています。無保険で走ると、六ヶ月以下の懲役または五万円以下の罰金、さらに違反点数六点となり、免許処分を受けます。

バイクには車検制度がないこともあって自賠責保険の継続契約をつい忘れがちです。もし契約切れになっていたら、

もよりの損害保険会社、代理店(バイク店・自転車店)農協へ申し出てください。



ご協力ください

10月1日 商業実態基本調査

調査の対象

全国の卸売業、小売業に属する事業を営む企業(代理商、仲立業、飲食店を除く。)のうち、通商産業大臣の指定する企業を対象として調査します。

調査の期日

昭和61年10月1日現在で実施します。

調査事項

卸売業、小売業で多少の違いはありますが、主な調査事項は(1)経営組織と資本金額(又は出資金額)、(2)従業員数、(3)商品販売額等、(4)商品販売先などです。

◇商業統計(一般飲食店)調査

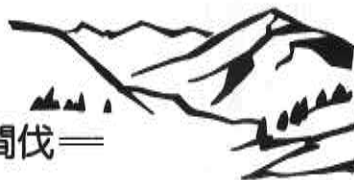
も10月1日現在で実施されます

この調査は県知事から任命された統計調査員が、飲食店を訪問し、調査表を渡して必要な事項を記入していただき、取りまとめる方法です。みなさんのご協力をお願いします。

山の保育・整備に補助金

—植林・下刈

除伐・間伐—



山林は植林後の手入れが大切です。下刈、除伐、間伐などの手入れをしなければ経済的な価値が生まれません。

本町のスギ、ヒノキなどの人工林率は六〇パーセントを越え、そのうち八〇パーセントは二十五年生以下の保育対象森林です。これらの保育作業には補助金があります。詳しいことは役場農林課(☎八五二一—一)又は、東彼杵郡森林組合(☎八二一三五二五)へおたずねください。なお補助金の額はおおむね次のとおりです。

下刈 三、六〇〇円/10a
除伐 五、一〇〇円/10a
間伐 四、七〇〇円/10a
植林四四、〇〇〇円/10a

中学校野球部

全国大会出場のお礼

去る八月十二日の波佐見中学校野球部の全国大会出場にあたり、町民の皆様方には、心からの物心両面にわたる御支援、御協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

皆様の期待には十分に添うことができずでしたが、初の全国大会出場という壮業は、波佐見中学校生徒にとって大きな意義をもつものと信じます。

ここに、御寄付についての取支状況を報告いたしましてお礼といたします。

- 御寄付総額 五百六十六万九千五百十五円
 - 支出総額 二百四十二万四千七百八十八円
 - 残高 三百二十五万四千七百八十七円
 - 御寄付の内容
 - 諸団体より 百円
 - 個人より 三千二百人
- 代表 波佐見中学校 育友会会長 橋本 鉄哉

マイホーム建設に

長崎県労働者住宅建設資金を!

お知

貸付対象者は

県内に住居を有し、同一事業所に2年以上勤務している満55歳未満の労働者で、次の条件を備えている方です。

- 自ら居住する住宅を新築又は購入、若しくは住宅用地を購入しようとする方
- 同居者又は同居予定者が1人以上いる方
- 世帯における年間収入が400万円（給与所得控除後）以下の方

貸付条件は

- 貸付金額は 50万円から195万円まで
- 貸付利率は 年5.25%
(昭和61年7月4日から)

- 貸付期間及び償還方法は
15年以内の元利均等月賦償還又は元利均等月賦償還と半年賦償還との併用

取扱金融機関は長崎県労働金庫です。詳しくは県労政福祉課まで。

☎(0958)24-1111番



ほしゅう

「おとしよりの知恵」原稿募集

あなたのお家や、あなたの町に、昔から伝わっている「くらしの知恵」や、あなた自身の「工夫の知恵」を、活字にのこし、子や孫たちへの「贈りもの」として、語りつたえていきましょう。

○原稿の内容

健康、治療、食べ物、衣類、農事、園芸、天気、遊び、など

〈例えば〉

●健康の保持増進に役立つ独自の心得ごと。(私の健康)

62年度 建設大学生

▼募集人員

土木科 50名

▼試験日

62年2月15日(日)

▼場所

大村市(建設大学校)

▼受付

62年1月9日

～2月9日

詳しくは、建設大学校まで。

お気軽にご相談ください

行政・心配ごと 合同相談所

10月15日

秋の行政相談週間が10月12日から18日までの1週間行われます。

町では10月15日、行政・心配ごと合同相談所を開きます。

役場に対する苦情、要望をはじめ、サラ金、訪問販売、家庭内での悩みなど何でも結構です。お気軽にご相談ください。(相談は無料、秘密扱いです。)

▶日時…10月15日(水)

午前10時～午後4時

▶場所…役場相談室

法、みかん風呂)

●自慢料理や食品の保存法。

●種まき、虫退治、スズメのおとし、など。

●夕焼と天気、山と雲と雨。

●数え歌、古い行事、いい伝え……

○応募の方法

1、応募できる方は、県内に居住する六十歳以上の方。

2、字数(絵や図を含む)は、四〇〇字詰原稿用紙二枚以内。(一人で何編でも可)

3、原稿には、住所、氏名、年齢、性別、郵便番号、電話番号をお書きください。

4、原稿の締切は、昭和六十二年十月三十一日まで。

送り先(問い合わせ先)

〒850 長崎市江戸町2-13

電話(〇九五八)二四一

お 札

〈町児童文化基金〉

次の方々から、波佐見町児童文化基金へご寄付

いただきました。厚くお

礼申しあげます。

志折郷 八並 信

永尾郷 松尾常盤

金屋郷 松岡宣章

一一一内線二三三三
長崎県生活福祉部老人援護課、老人福祉班

来月の納金

- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 水道使用料
- 町県民税

善意の窓

- 香典返しにかえて
湯無田郷 内海幸次郎様
御母堂故内海キク様
- 中尾郷 梅野エミ子様
御主人故梅野訓一様
- 永尾郷 松尾 常盤様
御母堂故松尾ウメノ様
- 皿山郷 川野ハツミ様
御主人故川野光雄様
- 協和郷 藤野ハツエ様
御主人故藤野國雄様
- 中尾郷 山口 恵敏様

わかちあう 幸せ



御母堂故山口コト様
○お見舞返しにかえて
小梅郷 中尾 リウ様

○金一封
湯無田郷 (有)波佐見電設様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会
会長 福田 寛吾

お誕生おめでとう

子の名	親の名	住所
馬場 三貴	清治	中尾郷
井手 秀祐	政人	中尾郷
阪本 奈津美	進雄	中尾郷
松尾 朋香	昭文	永尾郷
宮崎 芳旭	淳	湯無田郷
福田 翼	正晴	井石郷
黒崎 沙緒里	司	金屋郷
山内 貴洋	禮次郎	折敷瀬郷
片山 卓也	進	折敷瀬郷
岩永 寛香	和美	折敷瀬郷

赤い羽根
共同募金
10月1日~12月31日

ご結婚おめでとう

原口 的	嬉野町
谷村 洋子	鬼木郷
高木 洋一	佐世保市
山口ひろみ	金屋郷
濱田 博司	川棚町
原口早百合	金屋郷
小山 広美	静岡県
松本 明美	稗木場郷
増田 正義	佐世保市
村山 洋美	稗木場郷



秋の全国交通安全運動

9/21~9/30

「今回は、11月頃にシートベルトの着用が一般道路でも義務づけられるのに伴い、シートベルト着用推進が主な重点目標となっています」

スローガン

とばすまい
ゆとりをもつて
安全運転



七月・川棚町での事故
シートベルトを着用していたため、乗っていた親子は無事で済みました。

おくやみ申し上げます

浅田 龍次	中尾郷	76歳
船本 利光	永尾郷	67歳
大野 祐作	永尾郷	76歳
中川 ツヤ	小樽郷	78歳
河野 薫	井石郷	75歳
友廣さよ子	金屋郷	37歳
三岳 シメ	金屋郷	75歳
川野 光雄	皿山郷	81歳
福崎 直藏	稗木場郷	88歳
森山 吉次	岳辺田郷	68歳
西 スワ	川内郷	88歳

歌会始 お題 「木」

- 一、詠進要領
用紙 半紙(和紙)で、横長に、右半分にお題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名(ふりがなつき)、生年月日、職業を縦書きで、毛筆で自書。
- 二、詠進の期間
十月十一日まで
- 三、郵便のあて先
〒100東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁 封筒に「詠進歌」と書いてください。